

# 志桜小だより

学校ホームページ <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/shiozze/>  
学校メールアドレス web-shio@hodatsushimizu.jp

めざす児童像 ○目標をもち 自ら進んで学び よく考える知恵のある子  
○強く しなやかな心をもち 溫かな人間関係をつくれる子  
○困難に打ちかつ気力・体力のある子



カラー版を  
ご覧ください。

1月号

宝達志水町立志桜小学校  
TEL 29-2052  
FAX 29-2069

校長 宮下 慶子



令和8年も、よろしくお願ひします  
～3学期は、0学期～  
～小さな積み重ねを～

新年、あけましておめでとうございます。校長の宮下です。  
令和8年が始まりました。本年もよろしくお願ひします。

さて、「3学期は、0学期」と言われます。来年度の新しい学年準備期間でもあるからです。最も短い3学期ではあります  
が学年の総まとめをしていくと同時に、進級するための心構えをつくっていく大切な目的ある3学期といえます。

大きな目的を達成するためには、細部にまで気を配り、妥協しないことが大切であるとのドイツの建築家の言葉を引用して「勝負の神様は細部に宿る」としたのは、サッカー日本代表の元監督である岡田武史氏です。勝負を分けるのは大きな戦術だけでなく、日々の小さな積み重ねや選手の意識、準備といった細部にあるとの意味です。些細なことだからと手を抜くのではなく、些細なことが勝敗(結果)を大きく左右することを子ども達とも共有したいと思います。学習や行事等において自分のできないことから目をそらさず、「不十分の芽」を自らが摘むことが大切です。子どもたちには、日々の小さな積み重ねやその意識を大切にしてほしいと願っています。



1月8日(木)の始業式の後、全校で書き初めに挑戦しました。

冬休み中に練習してきた成果を出そうとどの児童も真剣に取り組んでいました。

1年のはじめにあたり静かな気持ちで、真剣にものごとを行なうことは、とても大切なことです。書き初めを通して、新しい年に対する志桜っ子の気持ちが一筆一筆に込められ、2学期に初めて練習した時の字に比べて、とても上達していました。「手書き」が再評価されている報道もあります。「書くこと」は、読解に必要な脳の全ての神経回路を活性化させること。デジタルの時代ですが、「手書き」も大切にしたいですね。

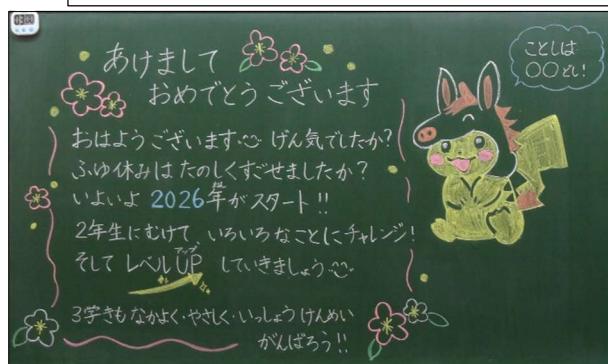
1/8 書き初め大会、  
真剣！集中！丁寧！

入選

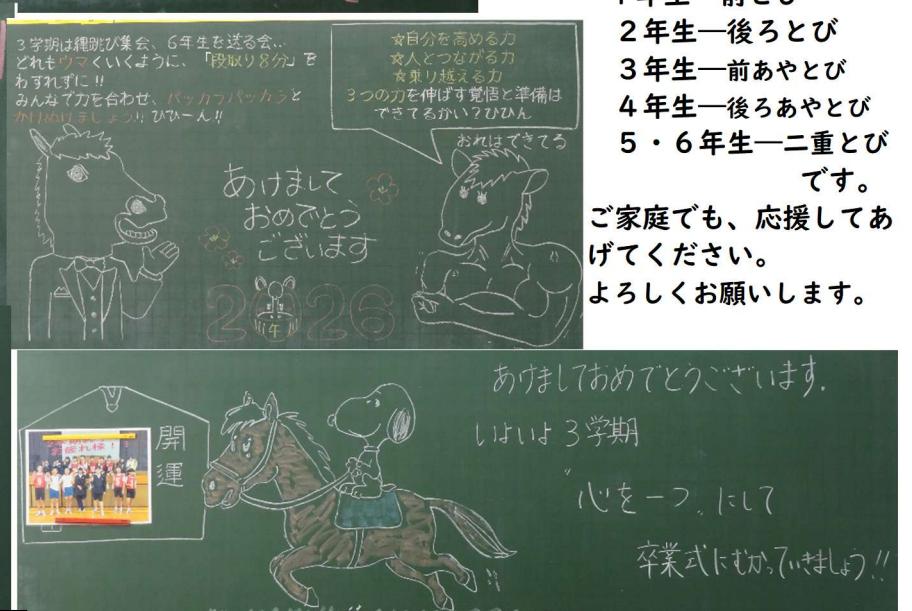
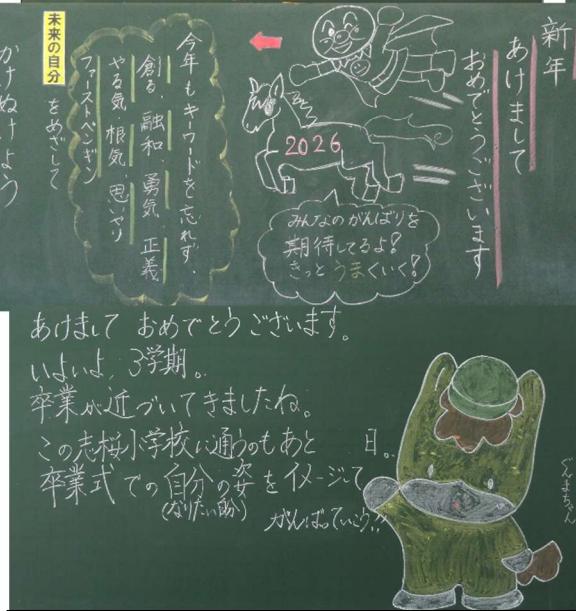
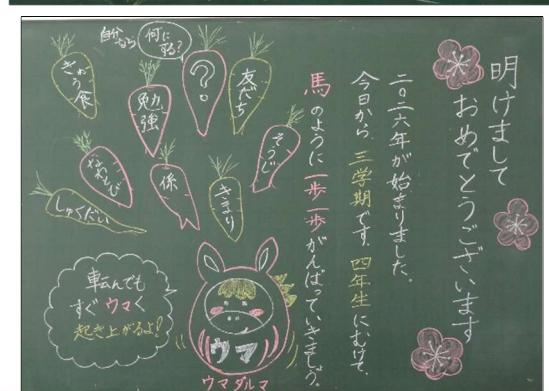
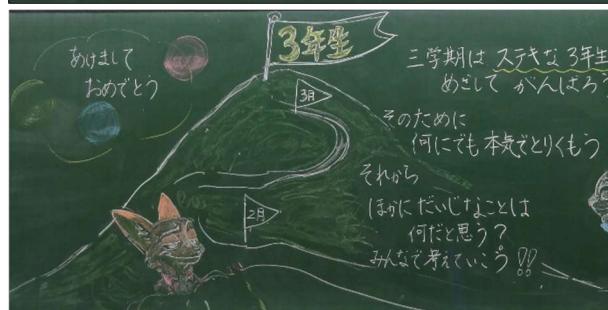
おめでとう！

1	浅野 智咲	3	浅野 聰香
1	井上 蒼大	3	北山 利乃
1	北村 斗祐真	3	木村 心春
1	美作 花乃	3	階戸 心葉
1	山本 あん	3	城之前 羽蘭
2	井上 心陽	3	高橋 愛実
4	坂下 渚花	4	城之前 琉杏
4	坂下 夏生	4	樋本 歩
5	直林 大悟	4	守田 真央
5	北野 湧大	4	山本 理央
5	階戸 いちか	5	
6	佐々木 蘭	5	
6	土上 恭征	5	
6	樋本 輝	5	
6	城之前 妃音	5	
5	山田 陽柊	5	
5	岡田 真士	5	
5	木村 朱里	5	
5	國田 紗彩	5	
5	田上 絹夏	5	
6	中本 彩希	6	
6	山下 結愛	6	
2	樋本 心	2	
2	保田 真凜	2	

教室の黒板等には、新年そして3学期を迎えるにあたって、子ども達に向けた担任の先生、級外の先生からの温かなメッセージや激励の言葉が書かされました。



馬は人の  
気持ちが分かる



1月22日(月) 東大セミナーがありました。今回のテーマは「予測する」でした。様々な活動を通して、なぜ、予測することが必要なのか、なぜ学習するのかが分かるお話をしました。「前向き」と「後ろ向き」を比較しながら、「前向き」になっていくためには、『知識』と『情報』が必要であり、そのためには「勉強」が必要である」と教えていただきました。川本先生、ありがとうございました。

